

善光寺のお戒壇めぐりで仏様とありがたいご縁を結ぶ旅
& 歴史と栗の町小布施で芸術にふれ、ゆったり過ごすプラン



8時間コース

①前橋・高崎市街地出発(8:30)

(*水曜日を除く)

②善光寺



御仏をお祀りする金堂と多くの人々が僧侶と共に礼拝する礼堂が一体となった建築です。また、絶対秘仏である前立本尊は普段御宝庫に安置されていますが7年に一度の御開帳の時だけ、特別にお姿を拝むことができます。善光寺のお戒壇めぐり(胎内巡り)が最も有名なお寺なので参拝したら必ず巡って下さい。お戒壇めぐりをする事で、極楽浄土が約束されるといわれています。ただし、真っ暗な回路をめぐりご本尊の下にかかる極楽の錠前に触れて結縁を果たしてください。

小布施

③若松院

小布施は晩年、葛飾北斎が訪れた町としても有名です。若松院の本堂には、葛飾北斎が描いた巨大な鳳凰。「八方睨み鳳凰図」があります。21畳の大きさの鳳凰はどこから見ても目が合い、鮮やかな彩色美は迫力があり見るものを圧倒します。また、小林一茶の俳句「瘦せ蛙負けるな一茶ここにあり」も裏庭の池で読んだ一句です。



④北斎館



浮世絵師、葛飾北斎の肉筆画・画稿・書簡等が見ることができる美術館です。有名な富嶽三十六景をはじめとした北版浮世絵、その他素晴らしい作品があります。屋台展示室には、祭屋台が2基展示されています。龍と鳳凰、怒涛図、男浪、女浪があります。



⑤昼食

桜井甘精堂 栗の木テラス

⑥日本のあかり博物館



灯火具コレクション 963 点が国の重要有形民俗文化財に指定された、文化財には灯火具、引き札、看板、ろうそく作りや油絞りの商工に関するものや、灯火具で描かれた浮世絵版画や絵画などあります。日本のあかりの移り変わりや、暮らしにおける知恵や工夫を知る上で、大変貴重なものばかりです。

⑦高井鴻山記念館

高井家は豪商・豪農(酒造業)とした名を馳せた名家で飯山藩・京都九条家(旧九条邸庭園)のご用達も務めていたそうです。文化人高山鴻山邸宅跡。北斎も滞在した江戸時代の建造物「脩然楼」や文庫蔵、穀蔵を展示室として公開し、書家や絵師でもあった鴻山の作品や北斎との関係資料が展示されています。



⑧道の駅オアシスおぶせ



栗のおこわ・栗ゆべし・栗オムレット・栗シュークリーム等、栗菓子の豊富さはもちろん。野沢菜のお漬物・信州そば・信州みそ・奥信濃地酒・地元のお野菜もごぞいます。是非、お土産にどうぞ！

②三堂・資料館参拝券:1200円+(駐車代金:2時間600円) ③拝観料:500円
別途料金 ④入館料:1,000円+(駐車代金:400円) ⑤昼食 ⑥入館料:500円

⑦入館料:300円 高速代金:7,980円

⑨前橋・高崎市街地到着(16:30)

